

【技術の名称】 前田式柱 RC 梁 S 構法 [MaRCS 構法]	性能証明番号 : GBRC 性能証明 第 02-02 号 性能証明発効日 : 2002 年 5 月 7 日
	【取得者】 前田建設工業株式会社

【技術の概要】

本技術は、鉄筋コンクリート造柱と鉄骨造梁からなる混合構造の柱梁接合部構法であり、柱梁接合部内に鉄骨造梁を貫通させ、これと鉄筋コンクリート部をエンドプレートおよびふさぎ板で囲んで一体化した柱梁接合部を構築する技術である。この技術の特徴は、コンクリート打設時の充填性を確保するために、柱梁接合部内中央部で梁フランジを柱せいの半分程度切除する一方で、残存する両側の梁フランジにリング金物と十文字形補強プレートをそれぞれ溶接接合して応力伝達を図っている点である。

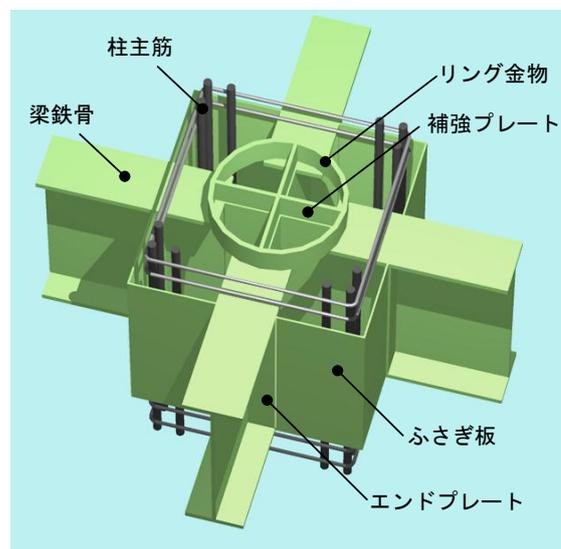
【技術開発の趣旨】

本技術は、鉄筋コンクリート造柱と鉄骨造梁からなる混合構造において、コンクリート打設時の充填性を確保しつつ、設計で要求される構造性能を発揮する柱梁接合部の実現を目指して開発したものである。

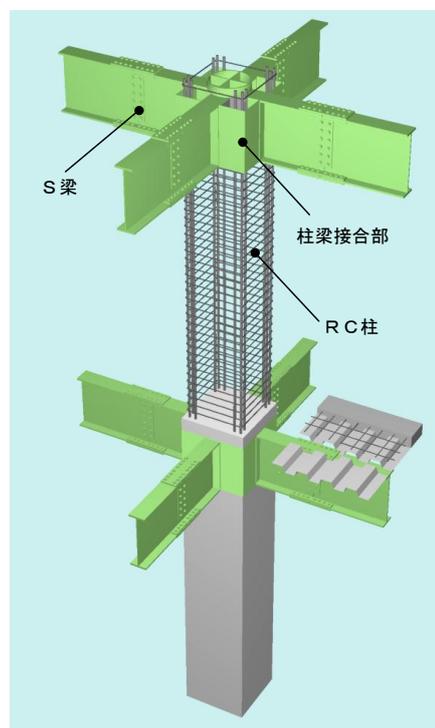
【性能証明の内容】

本技術についての性能証明の内容は、以下の通りである。

申込者提出の限界耐力計算法(令第82条の6)に基づく設計指針に従って設計し、申込者提出の施工指針に従って施工した柱梁接合部は、接合部に接する断面に作用する力が長期、損傷限界耐力時および保有耐力時にそれぞれ超えてはならない限界耐力に達しても、作用する力を接合部を介して安全に伝達することができると判断される。



柱梁接合部概要図



架構概要図

【本技術の問合せ先】

前田建設工業株式会社 建築事業本部建築技術部 担当者 :成瀬忠 E-mail : tnaruse@jcity.maeda.co.jp  
〒101-0064 東京都千代田区猿楽町 2-8-8 猿楽町ビル Tel : 03-5217-9542 Fax : 03-5217-9641